

ART *in* PARK HOTEL TOKYO 2016

2016.3.12 sat — 3.13 sun Preview: 3.11 fri PARK HOTEL TOKYO 26th&27th Floor

新しいアートフェア ART in PARK HOTEL TOKYO 開幕間近！

2016 年 3 月 12 日（土）・13 日（日） / プレビュー：11 日（金）

フェアを盛り上げる関連イベント、詳細が決定いたしました！

ART in PARK HOTEL TOKYO 2016 開催

この度、アートホテルとして名高い汐留のパークホテル東京にて、新しいアートフェア「ART in PARK HOTEL TOKYO 2016」(略称: AiPHT アイファット)を、3 月 12 日（土） / 13 日（日） [プレビュー: 11 日（金）] に開催致します。当フェアは、現代美術に特化した日本最大規模のホテル型アートフェアとして 13 年の歴史と実績を誇る「ART OSAKA」がプロデュースするものです。

近年、戦後の日本現代美術、特に 50 年代以降の「具体」や「もの派」をテーマにした展覧会が欧米の著名な美術館やギャラリーで開催され、美術史的にもマーケット的にも評価が高まっています。このような状況に着目し「ART in PARK HOTEL TOKYO 2016」では、39 の出展ギャラリーとともに「日本の現代美術のこれまで・これから」をテーマに掲げ、日本現代美術史にパースペクティブを加えご紹介致します。

また、今回ご来場の皆様にフェアを更に楽しんで頂ける関連イベントの詳細が決定いたしましたので、ご案内申し上げます。生活空間に近いホテル客室を舞台にしたアートフェアで、アートコレクションを身近に感じながら、現代アートの驚きと楽しみをご堪能いただければ幸いです。

是非多くの方にご来場頂きたく存じますので、貴メディアでのご紹介ご検討頂きますようお願い致します。

関連イベントのご案内

特別展示 1. 「PREVIEW AiPHT（プレビュー・アイファット）」

フェアの開催に先立ち、出展ギャラリーの中から、幅広い世代に渡る注目アーティストの作品をピックアップ、「PREVIEW AiPHT」と題してホテルのロビーフロアにて特別展示いたします。本展を通じ、現在世界的な注目が高まっている日本の現代美術の変遷、そしてその未来をご体感ください。

出展作家：加納光於 / 小林千沙 / 作元朋子 / ふるかはひでたか / 三沢厚彦 / 水田寛

会期：2 月 29 日（月）～ 3 月 13 日（日） 11:30 ～ 22:00（会期中無休）

会場：パークホテル東京 25 階アートラウンジ

入場料：無料

協力：アイン ソフ ディスパッチ / ギャラリー東京ユマニテ / テヅカヤマギャラリー / 西村画廊 / MEM / 万画廊



a. Preview AiPHT 出展作品 三沢厚彦《Dog 2013-02》樟・油彩 2013

特別展示 2.「TAGBOAT AWARD (タグボート・アワード)」



b. TAGBOAT AWARD 世田谷ものづくり学校での入選者グループ展(2015年)の様子

アーティストの作品を見せる機会とキャリアアップの機会を提供するために定期的に開催してきた TAGBOAT AWARD。今年は日本と台湾で同時開催。

台湾でグランプリ、準グランプリや各審査員特別賞を獲得した作家が「Art in PARK HOTEL TOKYO 2016」にて展示の機会を与られます。台湾の新しいアートシーンを見る機会としてご期待ください。

会期: 2月29日(月)～3月13日(日) 11:30～22:00 (会期中無休)

会場: パークホテル東京 25 階アートラウンジ

入場料: 無料

協力: タグボート

トークイベント 1.「世界のアートマーケットは、日本の現代美術を必要としているか」



日本で最初の現代美術のギャラリーである東京画廊・代表取締役社長山本豊津氏の近著『アートは資本主義の行方を予言する一画商が語る戦後 70 年の美術潮流』を読み解き、ARTOSAKA 実行委員の加藤義夫(キュレーター & 美術評論)が世界における日本の現代美術事情を山本社長に聞く、90 分のトークショー。

日時: 3月12日(土) 13:30～15:00

会場: パークホテル東京 26 階ブルールーム

登壇者: 山本豊津(東京画廊+ BTAP 代表取締役社長)

× 聞き手: 加藤義夫(加藤義夫芸術計画室)

入場料: 無料(ただし、フェア入場料 1500 円が別途必要)

定員: 20 名

* 要事前申し込み(先着順)。フェアホームページ(www.aipht.artosaka.jp/event)をご確認の上、お申し込みください。

c. 山本豊津氏(東京画廊+BTAP 代表取締役社長)

トークイベント 2.「パークホテル東京のアートリブランディングとアーティストルームツアー」

パークホテル東京が取り組む、アートを取り入れたホテルリブランディングと、アーティストが客室全体を装飾する「Artist in Hotel」プロジェクトが注目を浴びています。ゲストアーティストをお招きし、部屋のコンセプトや制作秘話など、貴重なお話をお聞きます。トークショーの後はアーティストルーム見学を予定しております。

日時: 3月13日(日) 13:30～15:00

会場: パークホテル東京 26 階ブルールーム

登壇者: 林義明(パークホテル東京総支配人)

ゲストアーティスト: 木村浩之(アーティストルーム「相撲」)、ふるかはひでたか(アーティストルーム「江戸-東京」)

入場料: 無料(ただし、フェア入場料 1500 円が別途必要です)

定員: 20 名

* 事前申し込み不要、当日先着順。



d. アーティストルーム「相撲」/ 木村浩之
アーティストルーム「江戸-東京」/ ふるかはひでたか

スペシャルラウンジ「ザ・マッカラン」特別展示販売・有料試飲



e. フェアのスペシャルラウンジでは「ザ・マッカラン」の特別展示販売と、有料試飲が行われる
参考写真 左より
「No.6」
「レアカスク」
「シェリーオーク 12 年」

フェア会期中、スコットランドのシングルモルトウイスキー「ザ・マッカラン」限定ボトルの特別展示・販売を行います。美しいスペシャルデキャンタに詰められた商品や、16 種類の稀少なシェリー樽原酒を使用した商品をご覧ください。また、希少価値の高いウイスキーを、特別に有料試飲いただけます。優美なシングルモルトの世界に包まれたラグジュアリールームで是非お寛ぎください。

営業時間：3 月 12 日（土）13 日（日）

12:00 ～ 19:00 (L.O. 18:30)

会場：パークホテル東京 26 階 スカーレットルーム

有料試飲：ザ・マッカラン レアカスク ¥3,000/ 杯

ザ・マッカラン シェリーオーク 12 年 ¥500.-/ 杯

*(注意) 20 歳未満の方、お車でお越しの方へのお酒のご提供は遠慮させていただきます

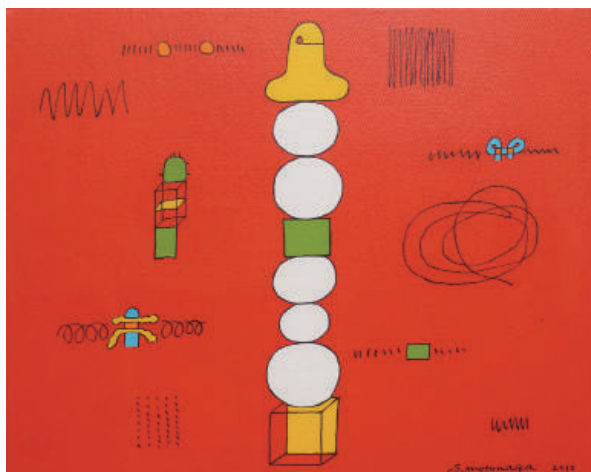
フェアのみどころ

① 必見！日本の戦後現代美術を代表する作品が集結

日本の戦後現代美術を代表する作品を一堂にご覧頂けるチャンスです。

「具体美術協会」の元永定正 (Yoshiaki Inoue Gallery)、堀尾貞治 (芦屋画廊)、今中クミ子 (東京画廊 +BTAP)、「もの派」の菅木志雄 (GALLERY SHILLA)、「ハイレッドセンター」の中西夏之 (gallery 21 yo-j)、その他、桂ゆき、前田常作 (東京画廊 +BTAP)、加納光於、池田龍雄 (ギャルリー東京ユマニテ)、細江英公 (YOD Gallery) など。

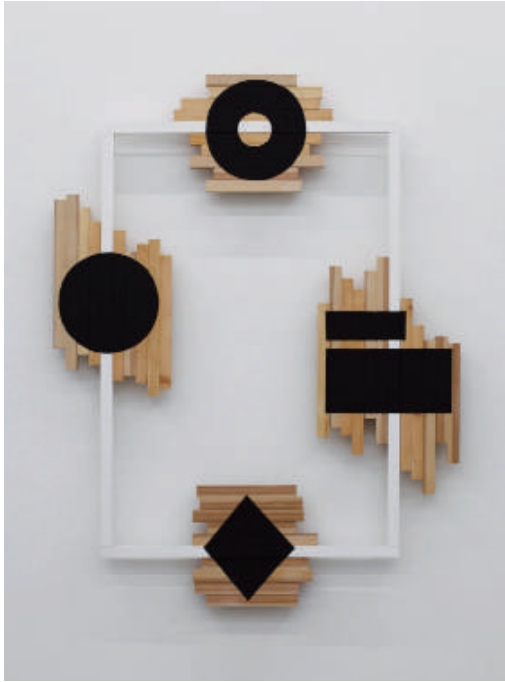
* 出品作は予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



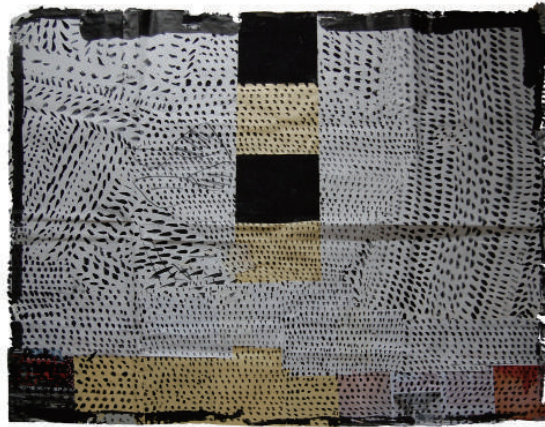
1. 元永定正 《ぼんぼんしろまる》キャンバス・アクリル 2010
Courtesy of Yoshiaki Inoue Gallery



2. 細江英公 《薔薇刑 # 32》ゼラチンシルバープリント 1961
Courtesy of YOD Gallery



3. 菅木志雄 《Edges of Site》木にアクリル
2013 Courtesy of GALLERY SHILLA



4. 堀尾貞治 《あたりまえのこと _A》アクリル絵具 2013
Courtesy of ASHIYA GARO



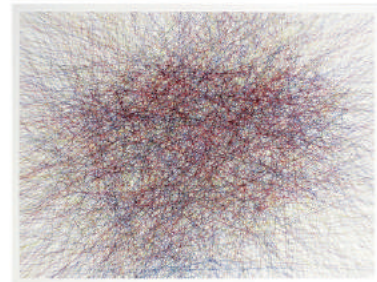
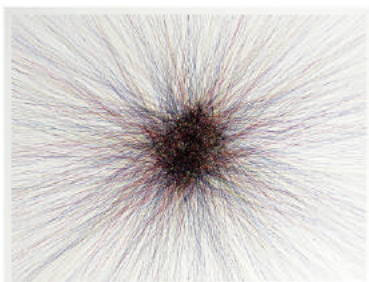
5. 加納光於 《翼・予感》インタリオ・紙
1960 ed.5 (1961 サンパウロビエンナーレ出品) Courtesy of Galerie Tokyo Humanité

② 実力派中堅作家も多数出展いたします

日本の現代美術のこれからを支えていくであろう、実力派作家の作品も多数ご覧頂けます。

特に著名な作家では、三沢厚彦（西村画廊）、大岩オスカル（GALLERY CAPTION）、青木野枝（gallery 21 yo-j）、名和晃平（ギャラリーノマル）、三宅砂織（FUKUGAN GALLERY）などが出展いたします。

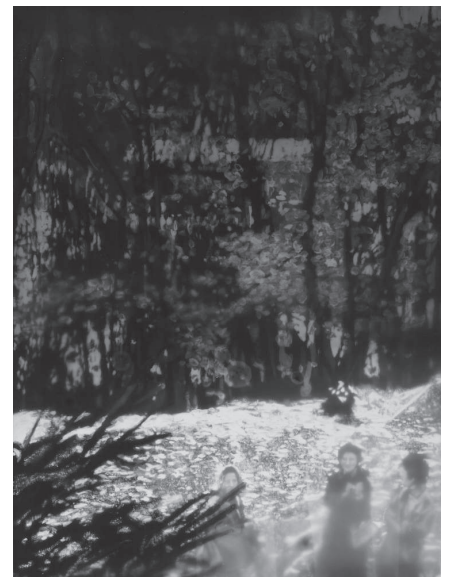
* 出品作は予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



6. 名和晃平 《Line - Random - CMY #2》
紙にシルクスクリーン印刷、2点組
Courtesy of Gallery Nomart



7. 三沢厚彦 《Animal 2007-09》樟・油彩 2007
Courtesy of Nishimura Gallery



8. 三宅砂織 《The missing shade 8-1》
ゼラチンシルバープリント 2015
Courtesy of FUKUGAN GALLERY

③ 7年ぶり！東京でのホテル型アートフェアの開催 - アートコレクションを身近に感じる体験を！

東京でのホテル型アートフェアは、2009年にファイナルを迎えた「ART@AGNES アグネスホテル・アートフェア」以来の開催となります。

ホテルフェアの利点は、生活空間と近いホテルの一室で作品をご覧頂くことで、自宅に作品を飾ったイメージをしやすくなることです。

また今回会場となるパークホテル東京は、客室の壁をキャンバスにして直接絵を描くプロジェクト「アーティスト イン ホテル」や、25階フロント付近のアートラウンジで年4回、日本の四季をテーマとした展覧会をおこなうなど、アートの可能性を探る試みを積極的におこなっているホテルです。



9. パークホテル東京 外観



10. ARTIST in HOTEL 安元 亮祐のアーティストルーム「十二支」



11. フェア会場からは東京の多様な風景が望める

開催概要

開催日時：2016年3月11日（金） - 3月13日（日）

プレビュー：11日（金）12:00 - 19:00 ＊招待客・プレス関係者のみ

VIP Hours：12日（土）・13日（日）10:30 - 12:00 ＊招待客のみ

一般公開：12日（土）・13日（日）12:00 - 19:00 ＊ご入場はフェア終了1時間前まで

フェア会場：パークホテル東京 26階、27階（2フロア貸切）

フェア受付：25階

〒105-7227 東京都港区東新橋1丁目7番1号 汐留メディアタワー（フロント 25階）

T. 03-6252-1111（代表）U. <http://parkhoteltokyo.com>

・JR、東京メトロ・都営地下鉄「新橋駅」より徒歩7分

・都営地下鉄大江戸線「汐留駅」直結（7、8番出口）/ 新交通ゆりかもめ「汐留駅」直結

出展ギャラリー：39ギャラリー

入場料：¥1,500- / 1day pass ＊チケットはフェア受付にてお買い求め下さい

公式ウェブサイト：www.aipht.artosaka.jp

主催：ART OSAKA 実行委員会

特別協力：パークホテル東京

協賛：サントリースピリッツ（株）/（株）ライブアートブックス /（株）タグボート / イリカフェ社 /（株）不二家

後援：Young Art Taipei / ワンピース倶楽部 /（一社）アートのある暮らし協会

メディアパートナー：アートコレクターズ / TOKYO ART BEAT / 美術手帖 / 芸術新潮 / 月刊ギャラリー

出展ギャラリー一覧

[東京] gallery21yo-j / みうらじろうギャラリー / gallery a-cube / 東京画廊+ BTAP / ギャラリー東京ユマニテ / 画廊香月
西村画廊 / GALLERY 小暮 / KOKI ARTS / レントゲンヴェルケ / 万画廊 / MEM / ロイドワークスギャラリー
GALLERY SIDE2

[栃木] M 画廊

[愛知] ジルダールギャラリー / GALLERY 龍屋 / GALLERY IDF / アイン ソフ ディスパッチ

[岐阜] GALLERY CAPTION

[石川] Gallery 点

[京都] MORI YU GALLERY / 雅景錐 | 京都・東京 / OZASAHAYASHI

[大阪] ギャラリーヤマグチ クンストバウ / ギャラリー風 / Yoshiaki Inoue Gallery / YOD Gallery /
テヅカヤマギャラリー / ギャラリーノマル / サイギャラリー / FUKUGAN GALLERY / 橘画廊 /
サードギャラリー Aya / カペイシャス / アートコートギャラリー

[兵庫] 芦屋画廊

[韓国] GALLERY SHILLA / クムサンギャラリー

広報用画像について

前述の通り、広報用画像を 16 点ご用意しています。画像が必要な方は、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。
画像使用の際はキャプションを明記にご協力下さい。

また掲載が決まりましたら、掲載紙や PDF データを 1 部事務局までお送り頂くか、又は掲載先 URL をお知らせ下さい。

フェア当日の取材をご希望の場合

パークホテル東京 25 階のプレス・関係者受付にて名刺をご提示頂ければ、ご入場可能です。
但し、テレビやラジオで取り上げて頂けます場合は、事前に（締切：2 月 29 日）事務局までお申し込みをお願い致します。

今後、会期中の関連イベント等が決まりましたら、改めてご案内申し上げます。

尚、最新情報は随時 [公式ウェブサイト](#)、[facebook](#)、[twitter](#)、[instagram](#) にて配信いたしますので、合わせてご覧いただければ幸いです。



お問合せ先：ART OSAKA 事務局

担当：宮本、川西、鈴木、室谷

〒542-0062 大阪市中央区上本町西 4-1-68 T. 06-7506-9338 / E. info@artosaka.jp